

## 提供様式

1. 証明願
  2. 委任状
- 以上、2枚。

## 証明願の記入要領

本様式を印刷して手書きにて記入するか、Excelにて必要事項を入力後、印刷してください。  
提出は、1部です。

非農地証明は、山林化した農地について、農地法第2条の「農地」に当たらないことを証明するものです。現況によっては証明できない場合がありますので、窓口で事前に協議が必要です。

## 証明願を書く際の注意点

- 1) 現況証明は原則、宅地又は雑種地には使用できません。  
現況が宅地又は雑種地の場合は、転用許可申請をしてください。
- 2) 農用地区域内の農地は、原則証明できません。
- 3) 証明できる内容  
非農地であることのみ証明します。地目変更登記後の地目は判定しません。
- 4) 交付までの日数  
証明願受付後、農業委員会総会にて決議後

## 証明願

### 1 願出人欄

願出人になれる人

- ①現在の土地所有者
- ②上記の者の相続人等（相続確認資料の添付が必要です。）

自署であれば、押印は必要ありません。

### 2 「本文」

#### 1) 土地の表示

「所在」、「地番」、「登記簿地目」、「面積」は添付する土地の全部事項証明書の記載通りに記入してください。

#### 2) 現在の利用状況

現在の利用状況を具体的に記入してください。

#### 3) 非農地となった時期及び証明を必要とする理由

” 非農地となった時期を記入してください。  
また、証明の使用目的を記入してください。 ”

### 3 添付書類等

1) 土地の全部事項証明書は原本を添付してください。

2) 航空写真は、国土地理院発行の20年以上前から非農地であることがわかるものを添付してください。

証 明 願

土浦市農業委員会 殿

住所  
願出人  
氏名

印

下記土地については、農地法第 2 条の農地でないことを証明願います。

1 土地の表示

市町村	大字	字	地番	登記簿地目	面積	所有者	利用状況及び 経過年数
					m <sup>2</sup>		

2 現在の利用状況

3 非農地となった時期及び証明を必要とする理由

添付書面等

- ア 非農地となったことが客観的に証明できる公的証明等 (家屋登記事項証明書, 課税証明等)
- イ 現況写真
- ウ 土地登記事項証明書 (全部事項証明書に限る)
- エ 願出書土地の公図の写し
- オ 必要に応じ, 航空写真, 建物の登記事項証明書 (申請地に建物がある場合。) 等の公的機関が発行した書面等, 非農地となっている現況及びその時点が確認可能なもの。

(奥 書 き 証 明)

土農委証第 号

上記願出のとおり農地法第 2 条の農地でないことを証明する。

令和 年 月 日

土浦市農業委員会会長 高橋弘一 印

# 委任状

私は、(住所).....

(氏名)..... 電話番号.....

を代理人と定め、下記土地に係る農地法第2条の農地でないことの証明願に係る以下の権限を委任します。

## 委任事項

1. 農地法第2条の農地でないことの証明願の作成、補正、提出、取下げに関する権限
2. 証明書を受領する権限
3. 上記に係る一切の権限

(不動産の表示)

所在:

地番:

地目:

地積:

以上

令和 年 月 日

住所 .....  
委任者

氏名 ..... 印

電話番号 .....

※不動産が複数ある場合、不動産の表示欄は、「別紙のとおり」とし、すべての農地に関して、上記4項目を記載した別紙を委任状に左綴じし、割り印を押印してください。